

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		図書館管理運営事業		担当課	図書館	担当係	奉仕係	管理番号	6171	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	図書館法、図書館法施行令、図書館法施行規則、深谷市図書館条例、深谷市図書館条例施行規則				
	小項目	1	生涯学習の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		図書館資料を提供する場として、本館と4分館の施設・整備の維持管理を行う。また、コンピューターシステムを活用し、図書館資料の管理や貸出、返却等の事務を合理的かつ適正に行うものである。								
目的 ※何のために		快適な図書館を維持するため、利用環境の整備								
対象 ※誰・何を対象に		図書館利用者の方（市内在住・在勤在学及び広域在住・広域在勤在学者、所在が市内にある団体）								
手段 ※どのように		建物の各種点検や館内設備の整備、また、ホームページのメンテナンスや貸出、返却等を処理するための図書館情報システムの管理を行う。建物の検査整備及びシステムの保守は、専門業者に業務委託を行う。								
成果 ※何を求めるか		空調、照明、設備等が適切に機能し、利用者に安全かつ快適な利用環境を提供する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	4	図書館費	図書館管理運営事業 [図書館]	39,054,036
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	4	図書館費	図書館管理運営事業 [教育施設課]	
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	4	図書館費	図書館管理運営事業 [生涯学習スポーツ振興課]	
本事業の 主な業務		・図書館協議会運営					・			
		・図書館情報システム管理					・			
		・施設維持管理業務					・			
		・図書資料維持管理業務					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・花園館空調修繕工事・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等	・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等	・新岡部図書館、上柴図書館開館・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等	・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等	・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等・防火シャッター改修工事・図書消毒器、サーマルカメラ購入	・施設運営維持管理・図書館資料維持管理等
事業費	予算（現額）	28,149,000	26,883,000	38,212,000	28,201,000	43,031,000	44,337,000
	決算額	24,817,048	26,292,262	34,729,178	25,514,448	39,054,036	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	5,117,000	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	852,180	869,516	844,947	838,691	845,000
	一般財源	23,964,868	25,422,746	33,884,231	24,864,996	33,098,345	43,492,000
人件費	従事職員数（人）	1.60	1.60	1.40	1.40	1.70	1.65
	人件費相当試算※	12,446,400	12,451,200	11,005,400	11,390,400	13,195,256	13,416,724
総事業費試算		37,263,448	38,743,462	45,734,578	36,904,848	52,249,292	57,753,724

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	図書館ホームページアクセス数	目標値	人							234314
		実績値							234314	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績数の維持 / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
活動指標 2	開館日数（本館）	目標値	日							
		実績値		290	290	293	260	286	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市図書館条例施行規則と曆に従った実働日数であり、当初目標値の設定はそぐわない / 開館日数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	施設修繕、改修工事の件数	目標値	回							
		実績値		2	1	3	2	9	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			修繕原因の発生は予測不能であり、当初目標値の設定はそぐわない。 / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 1	ホームページ予約の割合	目標値	%	0	61.32	68	64.29	74.34	72.93	
		実績値		61.32	68	64.29	74.34	72.93	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績を下回らない / WEB予約件数／総予約件数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	図書館利用者数（来館者）	目標値	千人	0	327.94	319.56	422.09	176.3	217.8	
		実績値		327.94	319.56	422.09	176.3	217.8	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績を下回らない / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 3	施設の瑕疵による事故発生件数	目標値	件	0	0	0	0	0	0	
		実績値		0	0	0	0	0	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			瑕疵による事故を発生させないことが適正なため「0」とする。						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和3年度に図書館システムの更改を行ったため、集計機能が変更となったことから、活動指標1「ホームページ予約機能登録者数」を「図書館ホームページアクセス数」とした。 また、積極的に施設の改修工事を行い、利用環境の改善を図ることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、図書館利用者数（来館者）が減少したが、今年度は微増となり、来館者が増えてことにより、ホームページ予約の割合は減少した。
			評価者 奉仕係長 眞下 綾子

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	図書館情報システムの入れ換えを行うことにより、貸出等の窓口業務の効率化と情報セキュリティの強化を図ることができた。
			評価者 奉仕係長 眞下 綾子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	老朽化する施設、設備等の計画的な修繕を実施し、利用環境の向上に努める。
達成状況及び その効果	必要な修繕や改修を行い、図書館施設の維持管理を行い、利用環境の向上に努めた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	図書館管理運営事業	担当課	図書館	担当係	奉仕係	管理番号	6171
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		図書館施設、設備等については、必要な修繕等を計画的に行い、利用環境の向上に努めた。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 図書館長 吉岡 紀久江					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	老朽化している設備の工事（自家用発電機）を実施し、利用環境の向上に努める。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	老朽化している施設、設備等の工事や修繕を計画的に実施する。（屋上防水シート、エレベーター、換気設備等）

8. 評価指標グラフ

